

2022 年度鳥羽志摩中学校新人大会「女子卓球」の部

1 会場・開催日時

9月24日(土) 大王中学校 体育館 (0599-72-0156)

開館 9:00 開会式 9:50 競技開始 10:00

団体戦・個人戦

*予備日 9月25日(日)、10月1日(土)、2日(日)、

8日(土)、9日(日) 22日(土)、23日(日) (大王中学校 体育館)

*濃霧等により定期船が欠航になった場合、大会を順延とする。

*6:30まで決定に時間がかかる場合があります。

※顧問会議(大会長・養護を含む)を9:10から行う。

*練習開始は、出場校がすべてそろってからとする。

2 使用球 Nittaku スリースター(ホワイト)40mm

3 責任者 大会長 高岸 三枝(大王中) 審判長 品川 禎夫(大王中)

競技責任者 西尾 聡子(志摩中)

会場責任者 品川 禎夫(大王中) 大畑 美幸(大王中)

4 ルール 日本卓球協会競技規則に準ずる。

5 申し合わせ事項

【団体戦】

・学校対抗(各校1チーム)とする。

・初戦は5番まで試合を行う。

・3校によるリーグ戦

※リーグ戦の試合順は抽選によって決定する

・1チーム6名(登録8名)で構成し、1・2・4・5番がシングルス、3番がダブルスの3点先取法で行う。試合ごとにオーダーを作成し、本部に提出する。

・すべての試合を5ゲームマッチで行う。

・審判は対戦校から出す。

【個人戦】

・出場人数は、各学年制限を設けないものとする。

・すべての試合を5ゲームマッチで行う。

・シードは各校の1番手とし、シードの位置は抽選とする。個人トーナメントは試合当日に発表する。

6 個人戦選手申込

個人戦に出場する選手名を、9月20日(火)12:00までに電子メールなどで連絡すること。

女子トーナメント作成 → 池田先生(東海中) (t-ikeda-haruhito@edu.city.shima.mie.jp)

↓学校名 ↓名前

	A	B
1	(神島)	吉村 和弘
2	(神島)	宇田 幸矢

※1から強者順で入力してください

※エクセルファイルを作成して送ること。ファイル名は「〇〇中・女子名簿」とすること。

※作成していただいたトーナメントは、9月22日(木)までに志摩中・専門部長森本まで送ること。

※専門部長が試合当日に「エントリー数+20部」を印刷して会場へ持っていくこと。

7 服装

日本卓球協会検定ユニフォーム、または鳥羽志摩中体連卓球専門部が認めた服装で競技を行う。
また、背中にはゼッケン（25×18cm）を必ず付けること。

8 表彰

(1) 団体戦は優勝校のみとし、個人戦はベスト4まで表彰する。

表彰状の枚数：団体戦用1枚、個人戦用4枚

9 組合せ

【団体戦】3校（文岡、大王、志摩）によるリーグ戦
◇リーグ戦進行（2台並行で行う）

試合	3～4番台	
1	大王	× 文岡
2	志摩	× 文岡
3	大王	× 志摩

【個人戦】 ・トーナメント戦で行う。トーナメントは当日発表する。

10. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として

- ①競技中以外は、マスク着用し、大声を出さないようにする。
- ②各チームの顧問は、選手が集合した時点で体調のチェックをし「大会参加者健康管理表」を提出する。
- ③保護者の応援は、選手1名につき保護者1名とする。
- ④試合進行を見ながら、適宜換気を行う。また、体育館横扉、フロアの入り口を常に開放した状態とし、ついでてを設置する。
- ⑤試合中、タオルはナイロン袋等に入れ、管理する。卓球台にかけるということはない。
- ⑥昼食場所は会場校より指示のあった場所で、黙食とする。
- ⑦開閉会式については、間隔を十分とったうえで、並んで行う。
- ⑧応援は拍手のみとする。
- ⑨手洗い、手指消毒をする。
 - ・試合の初めと終わりに、選手、審判は各卓球台に設置してあるアルコール消毒で手指消毒をする。
 - ・手指消毒用のアルコールを会場入り口、トイレにはハンドソープを準備する。
- ⑩ラケット交換はラケットを見せ合うこととする。チェンジエンドは行わない。
- ⑪選手、保護者（家族）、大会役員、学校関係者（教師等）以外については、会場への入場を認めない。 ※他部活の生徒、卒業生は入場不可
- ⑫結果発表は大会終了後、放送で行う。

11 その他

- ・促進ルール、タイムアウト制を実施する。
- ・外履き靴を入れるための袋を用意すること。
- ・駐車場は大王中学校体育館前の駐車場を使用すること。路上駐車は行わない。

12 練習コート

1	2	3	4	5	6	7	8
	神島	志摩	志摩	大王	大王	文岡	文岡